

新潟市生涯学習市民意識調査



生涯学習に関するアンケート

新潟市では、生涯学習の支援を重要課題の一つに位置づけて取り組んでいます。このアンケートは、市民のみなさんの生涯学習活動・社会活動の様子やご要望をうかがって、今後の生涯学習支援のための基礎的な資料として活用するために行うものです。

市内にお住まいの20歳以上の方の中から、3,000人を無作為に選ばせていただき、新潟市教育委員会が実施しています。

このアンケートへの回答はすべて無記名としていきますので、決してご迷惑をおかけすることはありません。

ご多忙のところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

調査結果は、統計的に処理し、新潟市のホームページ等を通じて公表を予定しています。

ご記入にあたって

- このアンケートは、封筒の**あて名ご本人**が記入してください。
- それぞれの設問の選択肢から、**あてはまる番号に○印**を記入してください。
- **その他の場合は、()**内に内容を具体的に記入してください。
- それぞれの設問の指示に従って、**最後まで**記入してください。
- 記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒に入れて、**6月17日(月)まで**にお近くの郵便ポストに投かんしてください。
- このアンケートについてのご意見やお問い合わせは、
新潟市教育委員会 生涯学習課 までお願いします。
電話 >>>>>> 025-226-3221〔直通〕
E-mail >>>>>> gakushu@city.niigata.lg.jp

平成25年6月

新潟市教育委員会

はじめに、あなた自身のことについてお聞きします。

問1 あなたの性別をお答えください。
(どちらかに○)

- 1 男性
- 2 女性

問2 あなたの年齢をお答えください。(平成25年6月1日現在の満年齢でご記入ください。)
(○はひとつだけ)

- 1 20歳代(20歳～29歳)
- 2 30歳代(30歳～39歳)
- 3 40歳代(40歳～49歳)
- 4 50歳代(50歳～59歳)
- 5 60歳代(60歳～69歳)
- 6 70歳代(70歳～79歳)
- 7 80歳以上

問3 あなたの住まいは何区ですか。
(○はひとつだけ)

- 1 北区
- 2 東区
- 3 中央区
- 4 江南区
- 5 秋葉区
- 6 南区
- 7 西区
- 8 西蒲区

次に、あなたの生涯学習活動への関わりについてお聞きします。

※「生涯学習活動」とは・・・

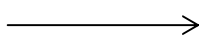
生涯学習活動とは、一人ひとりが自発的に、生涯のいつでも、どこでも、自由に行う学習活動のことです。

個人の学習のほか、学校教育や社会教育などの組織的に行われる学習、さらにはスポーツ、文化、レクリエーションなど、趣味的なものから職業能力の向上を目指すものまで、あらゆる学習活動が含まれます。



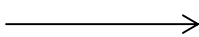
問4 あなたは、何らかの生涯学習活動を行っていますか。
(どちらかに〇。具体例は問5の学習内容を参考にしてください。)

1 行っている



問5にお進みください

2 特に行っていない



5ページの間9までお進みください

問5 あなたが行っている生涯学習活動は何ですか。
(〇はいくつでも)

- 1 趣味などを楽しんだり、技能を深めたりするもの（音楽、手芸、茶道、書道など）
- 2 スポーツ・レクリエーション（球技、ダンス、ハイキング、格技など）
- 3 健康の維持や管理に関するもの（健康法、ヨガ、看護や介護法など）
- 4 文化・教養的なもの（歴史、文学、演劇、文芸、語学など）
- 5 職業上必要な知識、技術に関するもの（仕事に関係する知識・技術、パソコン操作など）
- 6 社会問題や社会の変化に対応するもの（経済、人権、男女共同参画など）
- 7 地域社会の理解や振興に関するもの（まちづくり、伝統芸能、自然環境など）
- 8 子育てや教育に関するもの（家庭教育、幼児教育、教育問題など）
- 9 家庭生活の向上に関するもの
(料理・編み物・園芸・日曜大工などに関する知識や技術、消費生活など)
- 10 その他（具体的に： _____)

問6 あなたが、生涯学習活動を行う目的や動機は何ですか。
(〇はいくつでも)

- 1 仕事や職業に役立てるため
- 2 資格をとるため
- 3 知識・教養を高めるため
- 4 体力づくりや健康管理のため
- 5 子育てや教育に関する知識を深めるため
- 6 日常生活に関する知識や技術を高めるため
- 7 趣味、芸能、芸術などを楽しんだり、技能を高めたりするため
- 8 生きがいをもつため
- 9 自由時間を有効に活かすため
- 10 他の人との親睦を深め友人を得るため
- 11 地域との関わりが深められるため
- 12 地域や社会の活動に役立てるため
- 13 その他（具体的に： _____)
- 14 特に理由はない

問7 あなたは、おもにどんな方法で生涯学習活動を行っていますか。
(〇はいくつでも)

- 1 公民館や生涯学習センター・図書館が主催する学級・講座などで
- 2 上記以外の市や県が主催する学級・講座などで
- 3 学校(大学・専門学校など)の講座などで
- 4 コミュニティ協議会やPTAなど地域の団体が行う講座などで
- 5 カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の教室や講座などで
- 6 自主サークル・グループ活動などで
- 7 通信教育で
- 8 本や新聞、テレビ・ラジオなどを利用して
- 9 パソコンやインターネットを通じて
- 10 個人教室で(習い事など)
- 11 その他(具体的に: _____)

問8 あなたは、生涯学習活動で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。
(〇はいくつでも)

- 1 自分の趣味の活動
- 2 自分の健康づくり
- 3 家庭や日常の生活
- 4 仕事や就職
- 5 学習やスポーツ、文化活動などの指導
- 6 ボランティア活動
- 7 学校支援活動
- 8 地域での活動
- 9 その他(具体的に: _____)
- 10 活かしていない

6ページの間10までお進みください

(問4で「(生涯学習活動を)特に行っていない」と答えた方にお聞きします。)

問9 あなたが、生涯学習活動を行っていない理由は何ですか。
(〇はいくつでも)

- 1 健康や体力に不安がある
- 2 費用がかりすぎる
- 3 必要な情報(内容・時間・場所・費用など)がなかなか入手できない
- 4 一緒に学習や活動をする仲間がいない
- 5 身近なところに施設や場所がない
- 6 自分にあった学習内容の講座や教室などがない
- 7 学習を行う時期や時間が合わない
- 8 仕事が忙しくて時間がない
- 9 家事・育児・介護などが忙しくて時間がない
- 10 きっかけがつかめない
- 11 必要を感じない・興味がない
- 12 その他(具体的に：)

(ふたたび全員にお聞きします。)

問10 あなたは、今後、生涯学習活動を行いたいと思いますか。
(○は1つだけ)

1 行いたいと思う・今後も続けたい

2 気持ちはあるが、いろいろな事情でできないと思う

3 行いたいとは思わない

→ **問11にお進みください**

→ **8ページの問13にお進みください**

(問10で「行いたいと思う」または、「気持ちはあるが、いろいろな事情でできないと思う」と答えた方にお聞きします。)

問11 あなたが、今後、生涯学習活動を行うとしたら、どのような内容に関心がありますか。
(○はいくつでも)

- 1 趣味などを楽しんだり、技能を深めたりするもの(音楽、手芸、茶道、書道など)
- 2 スポーツ・レクリエーション(球技、ダンス、ハイキング、格技など)
- 3 健康の維持や管理に関するもの(健康法、ヨガ、看護や介護法など)
- 4 文化・教養的なもの(歴史、文学、演劇、文芸、語学など)
- 5 職業上必要な知識、技術に関するもの(仕事に関係する知識・技術、パソコン操作など)
- 6 社会問題や社会の変化に対応するもの(経済、人権、男女共同参画など)
- 7 地域社会の理解や振興に関するもの(まちづくり、伝統芸能、自然環境など)
- 8 子育てや教育に関するもの(家庭教育、幼児教育、教育問題など)
- 9 家庭生活の向上に関するもの
(料理・編み物・園芸・日曜大工などに関する知識や技術、消費生活など)
- 10 その他(具体的に：)

問12 あなたが、今後生涯学習活動を行うとしたら、どのような方法を希望しますか。
(〇はいくつでも)

- 1 公民館や生涯学習センター・図書館が主催する学級・講座など
- 2 上記以外の市や県が主催する学級・講座などで
- 3 学校（大学・専門学校など）の講座など
- 4 コミュニティ協議会やPTAなど地域の団体が行う講座など
- 5 カルチャーセンターやスポーツクラブなどの民間の教室や講座など
- 6 自主サークル・グループ活動など
- 7 通信教育
- 8 本や新聞、テレビ・ラジオなどの利用
- 9 パソコンやインターネット
- 10 個人教室（習い事など）
- 11 その他（具体的に： _____)

(全員にお聞きします。)

問13 あなたは、生涯学習活動を行うとしたら、どのような情報があったらよいと思いますか。
(〇はいくつでも)

- 1 講座や催し物などの案内
- 2 指導者や講師の紹介や依頼方法
- 3 グループや団体の活動内容
- 4 学習の相談窓口
- 5 施設の内容や利用方法
- 6 学習にかかる費用
- 7 資格の種類や取得方法
- 8 その他（具体的に： _____)
- 9 特にない

問14 あなたは、生涯学習活動を盛んにするために、新潟市は何に力を入れたらよいと思いますか。
(〇は3つまで)

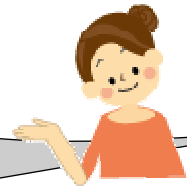
- 1 利用できる施設の数を増やす
- 2 施設の設備・備品を充実させる
- 3 学校施設をもっと地域に開放する
- 4 専門的な知識を持つ職員を多く配置する
- 5 講座や行事、イベントを増やす
- 6 講座の内容を充実させる
- 7 講座や事業などの広報を充実させる
- 8 インターネットによる情報提供を充実させる
- 9 住民のニーズや満足度などを把握して、施策に反映させる
- 10 リーダーを育成する
- 11 ボランティア活動を支援する
- 12 グループや団体等の自主的な活動を支援する
- 13 学んだ成果が地域の活動に活かせる機会を増やす
- 14 その他（具体的に _____)
- 15 特にない

**生涯学習活動についての質問はこれで終わりです。
次のページからは社会活動についてお聞きします。**

次に、あなたの社会活動への関わりについてお聞きします。

※「社会活動」とは・・・

ここでは、自分の本来の仕事や学業とは別に、地域や社会のために時間や労力、知識、技能などを提供する活動をいいます。



問15 あなたの住まいの地域は住みやすいと思いますか。
(○はひとつだけ)

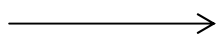
- 1 そう思う
- 2 そうは思わない
- 3 どちらとも言えない

問16 あなたは、住まいの地域にどのような課題があると思いますか。
(○はいくつでも)

- 1 住民同士の交流が少ない
- 2 町内会や自治会などの活動が活発でない
- 3 商店街などが衰退している
- 4 地域の伝統芸能や祭りを継承していく後継者がいない
- 5 まちの安全や防災に不安がある
- 6 環境が損なわれている
- 7 高齢者に対して支え合いが少ない
- 8 障がい者に対して支え合いが少ない
- 9 子育てに対して支え合いが少ない
- 10 子どもの居場所が少ない
- 11 子どもと大人との関わりが薄れている
- 12 その他（具体的に：)
- 13 特に課題はない

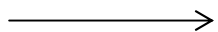
問17 あなたは、社会活動に参加していますか。
(どちらかに○。具体例は問18の活動内容を参考にしてください。)

1 参加している



問18にお進みください

2 参加していない



12ページの間21までお進みください

問18 あなたが参加している社会活動は何ですか。
(○はいくつでも)

- 1 文化・芸術に関わる活動
- 2 スポーツ・健康づくりに関わる活動
- 3 高齢者・障がい者・子育てなどの福祉に関わる活動
- 4 地域行事に関わる活動
- 5 青少年育成に関わる活動
- 6 学校支援に関わる活動（学校支援ボランティア・セーフティスタッフなど）
- 7 子どもの読書活動推進に関わる活動（絵本の読み聞かせ・ブックスタートボランティアなど）
- 8 防犯・防災・交通安全に関わる活動
- 9 災害救援活動
- 10 環境保護・環境美化に関わる活動
- 11 人権擁護に関わる活動
- 12 国際交流に関わる活動
- 13 その他（具体的に： _____)

問19 あなたが、社会活動に参加したきっかけは何ですか。
(〇はいくつでも)

- 1 講座等を通じて興味・関心を持ったから
- 2 団体やグループ・サークル活動を通じて
- 3 学校時代の経験を通じて
- 4 身近な人の介護・支援に関わった経験を通じて
- 5 ポスターやチラシ、広報紙などを見て
- 6 テレビやラジオ、新聞などから
- 7 学校からの配布物を見て
- 8 インターネットを見て
- 9 知人や団体からお願いされたから
- 10 友達に誘われたから
- 11 地域や社会をよりよくしたいから
- 12 大災害が起こったから
- 13 自分のためになると思ったから
- 14 その他（具体的に： _____)

問20 あなたが、社会活動に参加してよかったと思うことは何ですか。
(〇はいくつでも)

- 1 共通の目的を持つ人との交流が深まった
- 2 住民どうしやささまざまな世代で交流することができた
- 3 他人から喜ばれた
- 4 地域や社会の役にたった実感があった
- 5 自分の成長を感じられた
- 6 生きがいを感じるようになった
- 7 地域や社会への関心が高まった
- 8 地域の連帯感が深まった
- 9 地域が活性化した
- 10 その他（具体的に： _____)
- 11 よかったことは特にない

13ページの間22までお進みください

(問17で「(社会活動に)参加していない」と答えた方にお聞きします。)

問21 あなたが、社会活動に参加していない理由は何ですか。
(〇はいくつでも)

- 1 自分の知識や力が不足している
- 2 仲間がない
- 3 人間関係が負担である
- 4 健康や体力に不安がある
- 5 世話を必要とする家族(小さい子どもや高齢者など)がいる
- 6 費用がかかりすぎる
- 7 身近に活動の場がない
- 8 活動するための情報が少ない
- 9 希望する活動がない
- 10 身近に指導者がいない
- 11 忙しくて時間がない
- 12 必要を感じない・関心がない
- 13 その他(具体的に：)

(ふたたび全員にお聞きします。)

問22 あなたは、今後、社会活動に参加したいと思いますか。
(○は1つだけ)

- 1 参加したいと思う・今後も続けたい
- 2 参加したいが、いろいろな事情でできないと思う
- 3 参加したいと思わない

問23にお進みください

次のページの間24にお進みください

(問22で「参加したいと思う」または、「参加したいが、いろいろな事情でできないと思う」と答えた方にお聞きします。)

問23 あなたが、今後参加するとしたら、どのような活動に関心がありますか。
(○はいくつでも)

- 1 文化・芸術に関わる活動
- 2 スポーツ・健康づくりに関わる活動
- 3 高齢者・障がい者・子育てなどの福祉に関わる活動
- 4 地域行事に関わる活動
- 5 青少年育成に関わる活動
- 6 学校支援に関わる活動(学校支援ボランティア・セーフティスタッフなど)
- 7 子どもの読書活動推進に関わる活動(絵本の読み聞かせ・ブックスタートボランティアなど)
- 8 防犯・防災・交通安全に関わる活動
- 9 災害救援活動
- 10 環境保護・環境美化に関わる活動
- 11 人権擁護に関わる活動
- 12 国際交流に関わる活動
- 13 その他(具体的に:)

(付問) 「6 学校支援に関わる活動」と答えた方にお聞きします。
それはどのような活動ですか。
(○はいくつでも)

- 1 学校支援ボランティア(学習支援、学校環境整備活動、登下校中の子どもたちの見守り活動など)
- 2 ふれあいスクールボランティア(放課後の子どもたちの活動の見守りなど)
- 3 その他(具体的に:)

(全員にお聞きします。)

問24 あなたが、社会活動に参加するうえで、大切だと思うことは何ですか。
(〇はいくつでも)

- 1 時間のゆとり
- 2 自分の力量を高める学習機会
- 3 一緒に活動する仲間・友人
- 4 健康・体力
- 5 保育・託児の場
- 6 活動費用
- 7 活動の場
- 8 活動するための情報
- 9 指導者・リーダーの存在
- 10 家族の理解や協力
- 11 勤め先の理解や協力
- 12 その他(具体的に：)
- 13 特にない

問25 あなたは、市民が社会活動に参加しやすくなるために、新潟市は何に力を入れたらよいと思いますか。
(〇は3つまで)

- 1 社会活動などの情報に関する広報を充実する
- 2 社会活動のための人材養成講座を充実する
- 3 市民と行政の協働を強化する
- 4 社会活動のために利用できる施設を増やす
- 5 学校施設をもっと地域に開放する
- 6 社会活動についての相談窓口を各区に設置する
- 7 市民活動支援センター(※)を周知するとともに、使いやすさを向上する
- 8 社会活動に参加しやすい環境をつくるため、行政から企業に働きかける
- 9 その他(具体的に)

※市民活動支援センターとは・・・

市民公益活動(営利を目的とせず、不特定多数の者の利益の増進のために行なわれる活動)を支援するため、平成16年に新潟市が中央区に設置しました。市民公益活動の打ち合わせや情報収集、発信、交流、作業の場として利用されています。

次に、新潟市の生涯学習施策についてお聞きします。

問26 新潟市の生涯学習に関するおもな施策の中で知っているものはありますか。
(〇はいくつでも)

- 1 家庭教育学級
(プレママ学級、ゆりかご学級、幼児期・児童期・思春期家庭教育学級、父親学級)
- 2 子育てサロン
(乳幼児の親子の居場所)
- 3 1歳児へのブックスタートボランティア
(歯科検診時の絵本の読み聞かせと絵本の無料配布)
- 4 図書館や学校などでの絵本の読み聞かせボランティア
- 5 子どもふれあいスクール事業
(放課後や土曜日、学校を活用した子どもと地域の大人との交流)
- 6 地域と学校パートナーシップ事業
(地域と学校、公民館・図書館などが一体となった教育活動)
- 7 地域と学校を結ぶ地域教育コーディネーター
(全小・中学校、中等教育学校、特別支援学校で活動)
- 8 学校支援ボランティア
(学習支援、学校環境整備活動、登下校中の子どもたちの見守り活動など)
- 9 家族のふれあいアップ運動
(ゲームなどとの付き合い方を見直し、家族で過ごす時間を増やす活動)
- 10 若者支援センターでの若者支援事業
- 11 青少年の居場所
(公民館のロビー等を活用した子どもの居場所)
- 12 公民館出前型ふれあいスクール
(学校の教室等を活用した地域住民向け講座)
- 13 学校開放事業
- 14 図書館の読書普及事業
(図書貸出・講演会・講座など)
- 15 図書館でのレファレンスサービス
(身近な疑問の解決や調査研究に必要な情報収集への支援)
- 16 にいがた市民大学
- 17 生涯学習ボランティアバンク

最後に、生涯学習活動・社会活動などについてのご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。



大変お疲れ様でした。調査はこれで終了です。

アンケート票は、記入もれがないかご確認のうえ、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、6月17日（月）までにご投かんくださいますようお願いいたします。

お忙しいところ、調査にご協力いただき、ありがとうございました。